

令和2年度 大分県自動車・同附属品製造業、
船舶製造・修理業、船用機関製造業
最低賃金専門部会

- 1 日時 令和2年10月20日(火)午後1時15分～
- 2 場所 ソフィアプラザビル 2階会議室
(大分市東春日町17番19号)
- 3 出席委員(敬称略)
公益代表:荒井公美、清水立茂、松隈久昭
労働者代表:多々良哲也、三石信義、宮城英伸
使用者代表:坂本喜久雄、三浦唯秀、小野賢治
大分労働局:岡本労働基準部長、幡手賃金室長、金丸室長補佐
- 4 議題
(1)金額審議について
(2)その他
- 5 議事要旨
(1)金額審議について
ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。
イ 協議方式について
公労使が別室に分かれ、労使が個別に公益と協議し、金額審議を進めていき、その後全委員が集まり意見集約する方法とした。
ウ 協議結果
労働者側委員、使用者側委員より、それぞれ今回の改正に対する考え方、引上げ額等について協議を行い、最終的に労使のイニシアティブにより全会一致で、時間額878円、引上額3円、引上率0.34%とすることに合意した。
エ 専門部会で審議した結果を「大分県自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業最低賃金の改正決定に関する報告書」にま

とめ、本審議会へ提出することとなった。

オ 「大分県自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業最低賃金の改正決定について（答申）」を作成した。

(2) その他 特になし